



全国酸素部会新聞

全日本建設交運一般労働組合



発行 建交労 全国酸素部会機関紙部
大阪府堺市西区石津西町12番

TEL 072-241-6660

メール ctgsansobukai@ybb.ne.jp

HP <http://sansobukai.web.fc2.com>

年頭の辞



新年あけましておめでとうございます。

昨年は森友・加計疑惑を隠す為と安倍暴走政権を退陣させるために、市民と野党共闘をおそれ、衆院議員の解散・総選挙が行われました。

選挙では市民と野党共闘を分断した逆流と小選挙区制のからくりによって、国民世論を反映しない与党3分の2の議席を確保しました。

しかし、一方では、市民と立憲野党との共同の力は前進しています。

2018年は、多数の国民の反対を押し切り安倍政権が進めようとする、憲法9条改悪、労働者の権利を踏みにじる労働法制改悪、共謀罪・秘密保護法などの治安立法の強化など、日本の社会のあり方を根底から覆して戦争への道を進むこれらの政策を巡って厳しいせめぎ合いが続く重大な岐路の年となるでしょう。

今こそ9条改憲を許さないために「安倍9条改憲NO全国市民アクション」3000万署名を呼びかけて早期達成を目指しましょう。

18春闘は第35回定期総会にて提起されたアンケートを全組合員が参加できる運動として必ず目標を達成しましょう。又、「高圧ガス輸送政策」がかかげる酸素運搬者なら誰でも年収700万以上を展望した生計費原則にもとづく賃上げと一時金、労働時間の短縮を獲得し、働きやすい職場及び酸素業界向け奮闘しましょう。そして、1000人の全国酸素部会目指し共に頑張りましょう。

全国酸素部会部会長 米田 順一

大阪合同支部 旗開き



大阪合同支部 鷹巣副委員長

2018年1月13日18時より国労大阪会館で大阪合同支部の旗開きが行われました。

鷹巣副委員長の開会挨拶及び司会進行で始まり、初めに主催者代表の坂口執行委員長の挨拶が行われ、その中で18春闘に全組合員が決起し、要求前進向けてたたかっていくことの重要性、また、通常国会で改憲発議を許さないために改憲阻止の運動を広げようと呼びかけました。

次に松澤書記長より2018年春闘の取り組みとして、賃金引き上げ、雇用確保、労働条件改善の闘い、また憲法改悪阻止、労働法制改悪反対の闘い、権利侵害反対の闘い等、具体的に運動を進めてい

こうと提案がなされました。

鷹巣副委員長の乾杯の音頭で交流が始まりました。

来賓挨拶として、大阪府本部より久米執行委員長、奈良県本部より永井書記長、南大阪法律事務所より遠地弁護士、京橋共同法律事務所より楠弁護士がそれぞれ連帯の挨拶がなされて和やかにお酒を酌み交わして交流を深めました。歓談の間に争議職場の訴えとして南海バス分会・アクアライン分会・大阪屋形船分会の裁判及び地労委闘争の現状報告がありました。闘う仲間の報告があり、分会の紹介として、大阪合同支部最大職場の寿運送分会と、組織拡大100%以上の拡大をしたオルター分会の職場の報告がありました。抽選会もあり盛り上がった旗開きとなりました。

主催者、来賓含め53名の参加となりました。

大陽液送分会分会長 米田順一



抽選会の豪華賞品の数々



大阪合同支部 坂口執行委員長

編集後記

明けましておめでとうございます。

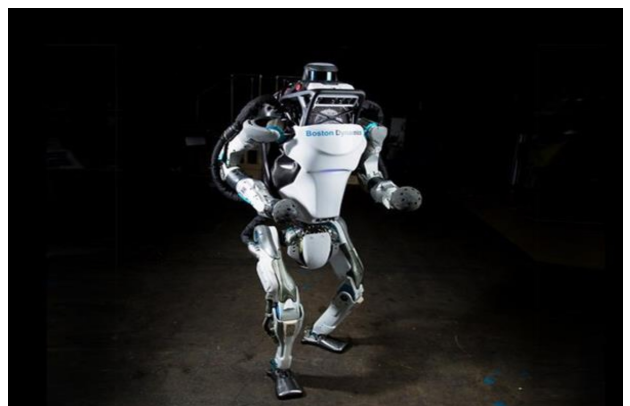
本年もどうぞよろしくお願いいたします。

皆様のご協力で、2017年も無事に機関紙の発行を続けることが出来ました。有難うございます。

私ごとですが、2017年は息子の高校受験・入学がありました。中学校に入学した頃から、進路についていろいろ話し合ってきたのですが、まだまだ子供なのでなかなか話も進まず親子喧嘩も絶えませんでした。志望校も決まり、何とか第一志望の高校に入学できたのですが、私立高校なので、今度は経済面で頭を抱えています。2年後に大学受験が迫り、その先には就職活動と心配事が尽きません。産業用ロボットの進歩やAI技術の開発で今後の雇用にどういった変化をもたらすのか、非常に心配です。また自然環境、原発問題、国際情勢と、今の子供達が大人になる時、日本だけでなく世界はどう変化しているのか、現在の大人たちの責任の大きさを痛感しています。

こんなことを頭の片隅でちょっぴり考えたり考えなかったりしながら、ゆっくりとお正月を過ごし、年末年始で増えてしまった4キロの体重をどうしようかと悩んでいる今日この頃です。

2018年も機関紙部をどうぞよろしくお願いいたします。



宙返りのできる2足歩行ロボット アトラス